

学生のみなさんへ

「おかしい
と思ったなら
まず相談！」

面接で聞いた
時給と違う！

代わりにバイトする
人を見つけないと
やめられない

忙しいと
休憩時間が
もらえない！

勝手に
シフトが
変わってる！

商品の買取を
強要される！

片付けの時間の
バイト代が
もらえない！



ひとりで悩まないで気軽にご相談ください！

お近くの都道府県労働局、労働基準監督署へ
総合労働相談コーナー ※4月～7月に若者相談コーナーを設置
<https://www.mhlw.go.jp/general/seido/chihou/kaiketu/soudan.html>



平日夜間・土日祝の相談は
労働条件相談ホットライン
月～金:17時～22時 土・日・祝日:9時～21時

相談無料 / Toll-free number

0120-811-610

For concerns&questions about working conditions
Labour Standards Advice Hotline
Mon to Fri 17:00-22:00/Sat,Sun,National Holidays 9:00-21:00

日本語



Multilingual



知っておきたい7つのポイント

- アルバイトを始める前に労働条件を確認しましょう。

- バイト代は、毎月決められた日に、全額払いが原則です。
※希望していない商品の購入に応じる必要はなく、その代金の一方的な賃金控除は禁止されています。

- アルバイトでも、残業すれば残業手当がでます。
※事業主は労働時間を適正に把握する必要があります。

- アルバイトでも、条件を満たせば、有給休暇が取れます。

- アルバイトでも、仕事中のけがは労災保険が使えます。

- アルバイトでも、会社都合の自由な解雇はできません。

- 困った時は、各地の総合労働相談コーナーへ



アプリで学ぼう
労働条件(RJ)パトロール！



確かめようアルバイトの労働条件
| 厚生労働省



動画版「これってあり？
～まんがが知って役立つ労働法Q&A～」
| 厚生労働省



【闇バイト】
怪しい求人には
応募しないで！

アルバイトの労働条件を確かめよう！
キャンペーン実施中

令和7年4月1日～7月31日